



令和8年度

桐ヶ丘中だより

桐ヶ丘中だより

北区立桐ヶ丘中学校

第5号

令和8年9月1日



桐ヶ丘中HP

挑戦こそが大事

校長 坂元 竜二

長い夏休みに入る前、しっかり考えて計画的に過ごそうと伝えました。また、間違いや失敗を恐れず、たくさんの方に挑戦してほしい(やってみよう!)とも伝えました。みなさんは、この夏、どのように過ごしましたか。

もし、夏休みに挑戦することができなかったり、少しあきらめかけたりしたという人には、今からでも遅くないということ、自分で切り替えることが大切だということを伝えます。教科の勉強は言うまでもありませんが、これから宿泊行事や文化的行事(桐ヶ丘祭)、儀式的行事(開校20周年記念式典)、生徒会活動、部活動、交流・体験活動など、多くのことを学びます。これらの学習のなかで、自分で目標を立て計画的に挑戦してほしいと思っています。学校教育目標にもある「協力・創造」を育むためにも行事等は重要な学習です。「自立」にもつながります。みなさんのやり抜く力を信じて応援していますよ。

私はこう考えます。「挑戦をしなければ何も始まらない、思い通りにいかないことも多い、でも挑戦は決して無駄にはならない」以前読んだ本にこんなことが書かれていました。

《トーマス・エジソンが最初の白熱電球を完成させるまでには、1000以上の試作品がありました。ある日、ひとりの助手がこう尋ねました。「こう言っただけですが……1000以上の試作品がダメだったのに、失敗だとは思わないのですか」エジソンは答えた。「思わないね、私は今、どう電球を作ったら失敗するのか、1000以上もの方法を知っているのだから」》

【人生の贈り物 アレックス・ロビウ著(ポプラ社)より】

9月の主な行事予定



9月			
3日(木)	2年EC(English Camp)~5日(土)	18日(金)	専門委員会
9日(水)	学校ファミリーの日② 短縮時程	24日(木)	中央委員会
11日(金)	脊柱側弯検診 避難訓練	25日(金)	英語検定
15日(火)	1・2年1学期期末考査(実技教科)	28日(月)	生徒会朝礼 2年オリンピック教室①
16日(水)	全学年1学期期末考査①	29日(火)	2年オリンピック教室②
17日(木)	全学年1学期期末考査②	30日(水)	生徒会役員選挙

ぼうさいきょうしつ 防災教室

防災訓練

7月3日(金)の2～4時間目を使い、第2学年で防災教室を実施しました。この教室は、区が主催し、消防署・消防団と連携して毎年実施されます。今年度も、地域防災推進課防災支援係の方々、赤羽消防署赤羽台出張所の方々、地域消防団の方々に お越しいただき、生徒たちは防災に関する講話を聴き、その後心肺蘇生法・AED の使い方、消火器を使った消火訓練を実施し、起震車では震度7を体験しました。生徒たちは楽しみつつも真面目に各体験を受けながら、防災について考える大変有意義で貴重な時間となりました。副校長も いきなりのご指名で震度7を体験しましたが、机の脚にしがみついただけで何も出来ませんでした。本当の地震では机も動いてしまうと思うと 本当に恐ろしく、改めて 日頃からの 地震に対する 準備や心構えの 大切さを 痛感しました。



れいわ ねんど やくぶつらんようぼううしきょうしつ 令和8年度 薬物乱用防止教室

薬物乱用とは、医薬品を 医療目的以外での使用、医療目的のない薬物を 不正利用することをいいます。これらを踏まえた 非行・犯罪被害防止に向け、中学校では 薬物乱用防止教室を通して、生徒が 薬物の危険性を 知るとともに、関係機関との 連携を図り、健全育成の 充実を図る 取組を実施しています。

今年度は、7月16日(木)の6時間目に、本校の学校薬剤師で ウメザワ薬局西巣鴨店の 梅澤寿幸先生を 講師にお招きし、「昨今の 違法薬物に関する問題の広がり」と「被害について」、「オーバードーズも含めた 薬物乱用の 危険性について」、「違法薬物に 関わらないようにするための 対策や心構え」などの講話を 聴きました。最後に 振り返りの ○×クイズもあり、生徒たちは 薬物乱用の危険性について、改めて 理解を 深めていました。



いちがくねん いわ いりんかいがくえん がつ はつ か げつ にち か 1学年 岩井臨海学園 7月20日(月)～21日(火)

夏休みに入り、1年生は千葉県南房総市にある 北区立岩井学園へ行きました。学園到着後に 入園式を行い、2日間お世話になる 学園スタッフやライフセーバーと対面し、活動の説明を聞き、続いて避難訓練を実施しました。その後は 海岸に移動し、泳力に合わせて 構成されたグループに分かれ、ライフセーバー主導で、様々な活動が行われました。学園に戻り 夕食を食べた後には、学園の体育館にて 応急手当や心肺蘇生法などについて学び、救命活動の基礎知識も 身に付けました。この臨海学園では、海での活動の楽しみ方や、自分自身と 人の命を守る大切さについて 学ぶことができました。また、中学校に入学して 初めての宿泊行事となった 今回の岩井臨海学園では、集団生活に 必要なことや、自分の役割に対する 責任についても 意識を向けることができました。大きな行事を終えた 生徒の表情からは、達成感や 成長の影が感じられ、実りある 2日間になったことが伺えました。

